

腹腔鏡下結腸切除手術において術後感染予防でセフメタゾールナトリウム注の投与を受けた患者さん、またはご家族の方へ

研究名

腹腔鏡下結腸切除手術における手術部位感染（SSI）と予防抗菌薬セフメタゾールナトリウム（CMZ）投与量及び腎機能との関連性

研究の意義と目的

術後感染予防のため予防抗菌薬投与が行われており、抗菌薬の十分な血中濃度を得るため腎機能に応じて投与量や投与間隔の調節が推奨されています。しかし腎機能良好な方では抗菌薬の十分な血中濃度に到達しないとの報告があり、その影響で術後感染症が起りやすいかどうかを検討します。

対象となる方

2014年1月から2017年8月までNTT東日本関東病院において結腸癌に対して待機的腹腔鏡下結腸切除手術の予防抗菌薬としてセフメタゾールナトリウムを投与された方です。

調査方法

術後感染症とセフメタゾールナトリウム投与量及び腎機能の関連性について調査します。

費用負担

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはありません。またデータを利用させていただいている患者さんへの謝礼等もありません。

個人情報の取り扱い

氏名や生年月日など患者さんの情報は匿名化し、個人が特定出来ないよう匿名化します。研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが患者さん個人を特定できる個人情報は利用しません。

研究成果について

研究成果を学会や学術雑誌で発表される予定です。

研究資金および利益相反について

本研究はカルテからデータを抽出して調査を行いますので費用は発生しません。
本研究において利益相反はありません。

情報公開を拒否したい場合の連絡先

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしいなどのご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問合せ先までご連絡下さい。

お問い合わせ先

NTT 東日本関東病院 薬剤部 入口慎史

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6151